

平成25年度米子市文化ホール運営委員会議事録（概要）

議案1 平成25年度事業中間報告について資料内容説明・報告

議案2 過去の事業実施状況について資料内容説明・報告

議案3 今後の自主事業の方向性について資料内容・説明

田中議長 前回までの委員会の中で、もう少し自由に意見交換できたらという意見が出たため、3施設の今後の自主事業の方向性について、一言づつ3施設に対するご意見や感想など言ってほしい。

岩崎委員 私はマンドリンオーケストラに入っており、文化ホールはよく使い、良い（ホール）と思っている。公会堂に関しては、（閉館まで）練習室を使っていて、とても便利の良いところだと思った。さなめ（淀江文化センター）はちょっと遠いが、とてもきれいなホールで喜んでいる。

小椋委員 （自治）連合会として、公会堂に一回1世帯200円で寄附を募ったところ、当初の予定以上に集まってピアノを贈呈することとなり、3月30日に贈呈式だけではなく、米子出身者に弾いてもらう企画もでている。

ピアノの値段はずいぶん差があったが、相当それなりのピアノが置けると話している。米子市は比較的ピアノのイベントをしてもなかなか集まりが悪いらしいが、リニューアルということでピアノを役立ててという思いがある。

あと、明大のマンドリンクラブが何年か前に米子へ来たことがあるが、明大のマンドリンクラブは人気で集まりがよかったが、（公演が）終わって駅前周辺で食事するのに、日曜日に（飲食店が）何件か閉まっていたため行列だった。事前に飲食街に日曜日開けてもらうよう連絡すれば、県外から来られた人も待つこともなく、印象がよくなるのではという意見があった。

寺岡委員 公会堂がいよいよオープンということで期待している。3年間ずいぶんさみしい思いをしていたため、よろしく願いしたい。

山本委員 公会堂がいよいよリニューアルオープンで、連携事業・自主事業、その他の事業も是非積極的に取り組みをしてほしいと思う。

赤井委員 議題がもどるが、過去の事業実施状況の取組みで、気楽に言った内容が早く対応され改善していると思った。ありがたい。なお、チケットの料金について、県立博物館

等は70歳以上は料金が無料となりうれしい。団塊世代が年を取っていくと、無料等の料金を安く設定すると運営上大変かもしれないが、子どもや孫、友人関係に話すことで若い世代に伝われば、活性化にもなり利用が増える。料金は横ばいかも知れないが、若い人が増えるかもしれない。

また、私は日本の古典芸能が好きで、志の輔さんや歴史絵巻に取り組まれうれしく思う。今後、狂言や文楽もある。特に文楽は人形なのに涙が出る。感動するので是非やってほしい。今度公会堂のオープン記念で歌舞伎を計画されており、とても楽しみである。

それから、昔クラシックで、公会堂の聴衆がすごくいいということで、「ぜひまた呼んでほしい」と、世界で活躍している方からの声を聞くので、米子の人は聞き手として優れているらしいので、ピアノやオーケストラもぜひ呼んでいただきたい。

それから、鳥取は古い建物を利用して、若い人たちがいろんな新しい事業を取り組んで、活発に動いている。参加型、にぎわい創出と重なるが、米子独自のなにかを考えていったらいいのではと思う。鳥取は鳥取大学があるが、こちらは高専や医学部とかそういった若い人たちと連携しないと活力が出ない・・・そうすると老人のほうも一緒に引き込まれる。そういった（企画）を希望している。皆様良い知恵を出してほしい。

中島委員 公会堂がリニューアルオープンをするが、今まで分散していた人がまた文化ホールから戻ってくるということも逆に出してくるということもあるだろう。公会堂がどの程度の受け入れがきているのか、件数を把握させてほしい。

後藤公会堂副館長 11月の中旬の申込み数は、来年の11月までで、大ホールが85件、集会室が7室に増え556件、和室のほうは37件である。現在も、ぼちぼち申込みが入っている状況である。

中島委員 閉館するまでの件数・利用はどうか？

長谷川課長補佐 実際には減っている。大ホールは普通1年前予約で、イベントを行なう場合、ポスター・チラシ、出演者の交渉などあり、大体1年前予約である。このたびは5月21日使用分からの受付を10月から実施したので、5月から10月までの間が1年前に間に合っていないため、その後はどんどん増えると文化課では期待している。たとえば選挙などは、1ヶ月よりも直近で入るし、前広場も改修するので自由に使って賑わいづくりをしてほしい。と思っている。

山内主幹 参考としては、21年度の大ホールの利用件数が12か月で215件だった。1年前を切った予約のため、大きいものは取り組みにくく、出足は低い状況となっている。

田中委員 公会堂がオープンで、利用する際駐車場に大変困る。市役所が解放ということで、皆喜ぶと思った。学校の文化祭や学習発表会等（従来）体育館で行っており、（3館等の）会場を借りて実施すると、響きや見ごたえがある。子どもたちも公共施設を利用する緊張感やマナーとかを身につける上で、いいことだなあと思う。近くに（施設が）あり、いろいろなことで（施設を）利用したいと思う。

井上委員 中学校は3施設にいつも感謝している。特に文化祭では、たぶん3分の2位の学校が使っていると思う。劇にも使ったりしており、（職員の）対応もよく感謝している。来年公会堂が再開で、中文祭が公会堂で実施できるので、喜んでいる。

坪倉委員 米子労音は文化ホールにとってもお世話になっている。火曜日に演奏会が入ることもあり、休館だが開館してもらおう事も何度かあった。第2・第4火曜日の開館は、ありがたいことのため、これからもお願いしたい。

あと、米子市音楽祭のチケットを預かる際に聞く声だが、今年のチケットの配布の仕方が、難しいと思った。チラシを見て説明するが、もっと見やすくないの？という声があったので、来年改定してほしい。

公会堂は、来年新しくなってピアノも新しくなり期待している。で、さなめは皆さん行く交通手段がないという声が多い。しかし、親が付随して行く企画が多いと感じた。改善点の親子ペア券、会場促進に繋がる、感じた。

塚田文化ホール館長 米子市音楽祭について、中心の4つのコンサート券のほか、プレコンサート、ファイナルコンサート券とあるが、一つの広報チラシとなっている。できるだけお客さんに来てほしい、あるいはできるだけ安く設定したいという思いが凝縮された形になって、わかりにくいものになったと思う。工夫を凝らしてわかりやすいものにしようと努力する。

補足説明 平成24年モニタリング第三者評価内容の説明・報告

その他、3館についての意見や取組み・改善点についての提案について

田中委員 来年公会堂がオープンするが、公会堂が閉じている間に文化ホール、文化センターの利用者が伸びたりするのかと思っていたが、あまり影響はなく原因を考えていかなとなあ、と思った。淀江のほうは、アクセスの悪さ、淀江駅からのアクセスという大きな課題が見えていながらそれをどうすることも出来ていない。大きな課題が解決できない限り、公会堂がオープンすると、さらに利用者は減ると思った。どうにかできないものかなと思っている。さなめホールは、町のはずれにある気持ち良さ、解放感があるところだと思っている。公会堂、文化ホールと差別化した独特の施設として運営していければ、3

施設とも棲み分けでき、米子の文化、よい環境に持っていけないのではないかと思いますので、課題を放っておくのではなく、もう少し進歩させていきたい。

寺岡委員 今回の関係で、とりアート関係でも集客の問題で引っかかって、何かいい方法がないものか（考える）。年配者がさなめに行く場合、交通の便がもう一つで、改良してほしい。

あとまったく関係ないが、指定管理者制で、文化財団で5年契約だが、今度変わるのはいつか？

岡課長 28年3月である。

寺岡委員 契約する上で、5年前と5年後でかなり世の中が変わっており、その際に市に提示したもの（事業）と100パーセント添わないといけないものか、それともある程度話し合いによって、それは変更が利くものなのか。

岡課長 5年間の協定は基本的協定で、年度協定を年度ごとに結んでいっている。たとえば「必須のもの・このような事業」といった提示方法のため、細かいところは協議部分であると思う。今のところ、5年間の中で基本を示し、その中で工夫できる内容と考えている。

寺岡委員 では、やろうとしている大枠の中で、ある程度部分修正は利くということか。

岡課長 ある程度調整していきける。

塚田文化ホール館長 「指定管理の5年間で、どういうことを提案するか」といった募集で（指定管理は）決まるが、（内容に）変更があれば、協議をして、それに応じた事業をすることになっている。大きな変更はないが、大きな括りの中での変更は協議の結果で、合意すれば可能である。現実問題として、コンサートの出演者が途中で変わることもあり、その場合は、わかった時点で協議の上、仕方ないだろう。という判断になることがある。

赤井委員 何年も前に、公会堂と労音のほうで一緒にコンサートとかあった。近年はないようだが、この間アンケートで、小菅優さんが公会堂、米子でぜひコンサートをしたいということを言われたという話を聞いた。ドイツ在住の小菅優さんは世界的なピアニストで、リニューアルした公会堂であの音が鳴り響くのが私の夢だ。今は（共催とか）どうか。

坪倉委員 昔は（共催が）あったと聞いているが今はない。

赤井委員 公会堂に（共催で行なった）オーケストラがきて大変だった記憶があるが、結果的に良かったので、リニューアルした公会堂で、過去米子で公演した内田光子さんとかよいので、コンサートを協力し合って出来たらいいな、と思う。

山内主幹 今は指定管理で、やり方は従来と違う形で検討をし直さないといけないと思うが連携事業を取り組む上での案として参考にしたい。

赤井委員 市役所の駐車場解放は、事業があるときだけか？観光客の人でもよいか？

岡課長 公会堂利用者である。

赤井委員 松江は、県庁利用でなくても、自由に（車を）置いてよい。観光客でも（車が）置けるようになっている。

田中委員 土日だけ（ではなかったか）。

赤井委員 土日県庁においてもいいと聞いており、利用しているが、（米子市も）枠を外して観光客にも解放してはどうか。

岩崎委員 市役所は有料駐車場で、カードを（公会堂で）チェックして無料になるのではないか。

赤井委員 それでは、観光客に使えない。お金さえ払えば使えるが、解放できない。

岩崎委員 島根（県庁の駐車場）に、そういう料金システムがない。

田中委員 松江の場合は観光都市で、観光客が多いので、市内20箇所くらい公共施設以外に、民間の銀行やコンビニエンスストアまでが、無料で少しづつ駐車場を出し合うシステムを行政計画として作っているのだから、米子と松江で比較するのは違うと思う。

別の考えで、公会堂を利用者が市の駐車場を使い、その間の歩いてもらうところが楽しくなってくればいいなと思う。通り道に商店街を歩いて、加茂川見て、えるも一るとかに来れば、公会堂だけではなく、米子のまちの賑わいとしてはいいのではと個人的には思う。

以上意見はなく、閉会。